

2.設置する学校の内容 その2

1 法人設立目的

法人は、教育基本法及び学校教育法に従い、学校教育を行い、地域と時代の要請に応じる人材を育成することを目的とする。

2 鹿児島国際大学

(目的)

本学は、鹿児島の進取開明の伝統を継承しつつ、東西文化の融合を趣旨とする建学の精神に則り、社会科学および人文科学に重きを置く学術的知識・技能の教育研究を推進し、国際社会および地域社会の発展に寄与しうる人材を養成することを目的とする。教育研究水準の向上を図り、その目的および社会的使命を達成するため、教育研究活動等の状況について自ら点検および評価を行う。

(教育方針と特色)

(1) 大学院

- ①経済学研究科は、経済学・経営学に関する深い学識および卓越した能力を養うとともに、それに基づいて国際的視座に立って高度に専門的な業務に携わるための高度の研究能力を持つ優秀な人材の育成を主目的とし、経済学・経営学に関して研究者として自立して研究活動を行う能力と豊かな学識を持つ人材を養成する。
- ②福祉社会学研究科は、福祉社会学に関する深い学識および卓越した能力を養うとともに、それに基づいて高度に専門的な業務に携わるための高度の研究能力を持つ優秀な人材の育成を主目的とし、福祉社会学に関する研究者として自立した研究活動を行う能力と豊かな学識を持つ人材を養成する。
- ③国際文化研究科は、国際文化に関する深い学識および卓越した能力を養うとともに、それに基づいて国際的視座に立って高度に専門的な業務に携わるための高度の研究能力を持つ優秀な人材の育成を主目的とし、国際文化に関して研究者として自立して研究活動を行う能力と豊かな学識を持つ人材を養成する。

(2) 学部

- ①経済学部は、経済および経営に関する専門的な教育研究を行い、理論だけでなく実践的な知識と技能を備え、国際社会および地域社会の発展に貢献する人材を養成する。
- ②福祉社会学部は、福祉社会に関する専門的知識を教授し、総合的な人間関係を基に、社会・福祉・教育の分野の理解と分析を身につけて、時代が求める「福祉社会」実現のために、参画する広い視野を持った人材を養成する。
- ③国際文化学部は、人間考察に関する専門的知識を教授し、国際交流に必要な豊かなコミュニケーション能力と異文化に対する理解を深め、グローバルな視点にたった相互理解を図る真の国際人を養成する。

3 鹿児島高等学校

(教育目標)

建学の精神に基づき、心豊かな人格の完成を目指し、国家及び社会の発展に寄与する有為な人材を育成する。

(教育方針)

- (1) 校訓「克己」の精神に則り、自分の心の中の邪念・欲望に打ち勝ち、自らの人生を自律的に生きる力を培う。
- (2) 校訓「謙虚」の精神に則り、自分の無知・未熟さを自覚し、それを起点とした向上心を涵養して、誠実で真摯な人格を培う。
- (3) 校訓「礼節」の精神に則り、礼儀と節度を重んじ、社会の一員として尊敬される品性と態度を培う。
- (4) 教師は率先垂範し、徳育・知育・体育の調和的な推進に努め、生徒の主体的な成長を積極的に支援する。

(特色)

(1) 普通科

大学や専門学校などへの進学で夢実現を目指す！

① 県内初のカリキュラム「未来探求」で自分に最適な進路を選択

県内初の学校設定教科「未来探求」は、自身の進路適正を知り、夢実現に活かすカリキュラム。大学の講師を招いての講義や地域活性化の企画書作成などをおして、自分の可能性を探り、最適な進路選択へ繋げる。

② 3年間で、じっくり国公立大学合格のための学力を育む選抜コース

鹿高の進学コースは英数科だけではない。その証拠に普通科選抜コースではハイレベルな受験指導を実施し、毎年、鹿大などの国公立大学合格者を多く輩出している。大切なのは入学時より3年後である。

③ 一人ひとりの目標・夢を尊重した学校生活

生徒の約8割が部活動に入部している。文武両道を達成するために、職員室でのマンツーマン指導はもちろん、自学システム「スタディサプリ」の導入で自分の苦手分野を自分のペースで克服する力を身に付ける。

(2) 英数科

一人ひとりの目標に合わせた2つのコース編成と、それぞれの適正に合わせた個別指導で目標達成へと導く。

ー特進コースー

塾いらずの個別指導体制で目標達成を目指す！

① 国公立大学・難関私立大学・医歯薬学科合格を実現させる学力指導

② 模擬試験を活用した学力の底上げと、具体的な目標設定

③ 放課後と隔週土曜は、楽しく心と学力の充実を図る有意義な時間

④ 海外学生と行う「エンパワーメントプログラム」により、グローバルな思考力を養成

—英数コース—

一人ひとりの志望と学力に合わせた指導で志望大学合格へ

- ① 目指すは文武両道。部活動と受験勉強を両立できるフォロー体制
- ② 早朝・放課後を利用した補習で十分な学習時間を確保
- ③ 学習支援クラウドサービス「Classi」で学力アップ
- ④ 東京大学見学など、モチベーションをアップさせる修学旅行

(3) 情報ビジネス科

多くの資格を取得し、社会での即戦力を目指す！8年連続就職率100%。

- ① 日商簿記検定など一生活かせる資格取得をサポート
簿記実務検定や販売士検定、ビジネス文書実務検定、情報処理検定など、一生活かせる資格取得を実現するため、情熱あふれる教員が生徒のやる気を引き出しながら丁寧に指導し、合格に導く。より多くの資格取得をサポート
- ② インターンシップ（就業体験）や販売実習で身につける社会性と職業観
2年次に行われるインターンシップ（就業体験）と販売実習を通して、社会性と職業観、勤労観を身に付ける。実施に企業で働く中での新しい発見、生徒自らが作り上げる販売実習という経験は一生の財産になるはず。
- ③ 進学実績も多数！就職だけでなく、進学希望にも対応する柔軟性
卒業後は就職するイメージの強い情報ビジネス科だが、およそ半数は進学希望。鹿児島国際大学をはじめ、鹿児島大学、同志社大学、中央学院大学など多岐にわたる進学実績を誇り、指定校推薦枠での進学も可能である。

4 鹿児島修学館中学校・鹿児島修学館高等学校

(教育目標)

建学の精神に則り、全人教育を基調として、将来、社会（国家社会・国際社会）の発展と人類の進歩に寄与し得る有為な人材を育成する。

(教育方針)

- (1) 生徒の個性・能力を伸長し、自主性・独立性・創造性を培う。
- (2) 自由と規律，寛容と協調の心を育てる。
- (3) 進路実現のための学力の養成に努める。
- (4) 健全で豊かな精神を養い，人生の真理の追究と幸福を追求できる人間を育成する。

(特色)

(1) 全人教育

個性豊かで気品のある人柄と向学心の強い人間の育成に努める。そのために、全人教育を念頭におきながら、望ましい学習態度と健全な生活習慣を身に付けさせるとともに、自発的・自律的な気力を養成し、学力の向上と社会人基礎力の養成に努める。

(2) 中高一貫教育

生徒の個性及び学力の伸長を計画的・継続的・発展的に育成するために、中・高の全教育課程を有機的・系統的・合理的に整理・統合する。さらに、発展段階に応じた学習指導，生徒指導を行い，きめ細かい指導によって最大限学習効果が期待できるようカリキュラムを編成し，国・公・私立の難易度の高い大学等への進学を希望する生徒の進路実現を目指す。

(3) 可能性を伸ばす個の教育

生徒と教師の知的・人間的な触れ合いと，生徒同士の切磋琢磨や友愛とを大切にしながら，教育活動全般をとおして，生徒一人ひとりが自ら考え判断し，課題解決を図るとともに，生徒自らが自分の可能性を存分に伸ばすことができるように，個の教育を重視する。

(4) 発達段階に応じた基礎学力の育成

生徒の発達段階に応じた教材配当と指導法によって，学習意欲を高め，勉学する心や真理を探究する態度を育成する。そのために基礎・基本の定着を図る授業をとおして，基礎学力の育成に努める。

(5) 特別活動・総合的な学習の時間・道徳の充実

特別活動・総合的な学習の時間・道徳の時間については，自主性・創造性・友愛・モラルなどの人間性を育成する場として重視し，社会でいきいきと活躍する若者を育てるために社会人としての基礎力養成に努め，健全で個性豊かな人間形成を図る。

(6) ICT(情報通信技術)の活用

2020年度導入が想定される大学入試改革を踏まえて，生徒一人ひとりが主体的に学ぶ意欲や学習習慣の定着を目指すために，コンピュータやタブレット等を活用して生徒個々の評価管理や教科の学習指導の改善を図る。

5 鹿児島幼稚園

(教育目標)

恵まれた自然環境を生かして、元気で明るくのびのびと活動する心豊かなたくましい子どもを育てることを目指しています。

(特色)

- (1) 広いグラウンドを使った運動会や、マラソン・たこあげ大会、つなひき・すもう・餅つき大会など、ダイナミックな体験により、伸び伸びと遊ぶたくましい子どもを育てます。
- (2) 多数の園児集団の中でのきまりある生活や、学級を解いた異年齢集団活動、また野菜づくりや植物栽培等により、思いやりの心や社会性、コミュニケーション力を育てます。
- (3) 幼稚園を飛び出して、動物園や水族館・科学館見学、みかん狩りや芋掘り・川遊びを行うなど、魅力あふれる園外活動がたくさんあります。
- (4) 鹿児島国際大学附属幼稚園として、自己研鑽に努め専門性を高めるとともに、教育実習指導等を行い、誇りと自覚を持って教育・保育を進めています。
○平成29年度は、「自己肯定感の育成」をテーマに研究・実践を深めます。
- (5) 「ベビークラブ(0～1歳)」や「ちびっこクラブ(2～5歳)」「親子で遊ぼう(在園児)」「子育てセミナー(どなたでも)」「預かり保育」など、地域子育て支援センターとして力を入れています。

(平成29年4月1日現在)